

薪・ペレットストーブについて

最近、化石燃料を使わない暖房器具として「薪ストーブ」「ペレットストーブ」が注目されています。

燃料に「バイオマスエネルギー」である薪や木質ペレットを使用するため、温暖化防止に関心のある方、従来の暖房器具にはない楽しみ方に興味のある方が設置する例が増えています。しかし、決して安いものでなく、導入するにもさまざまな注意点があるため、それらを知った上で設置を検討しましょう。

- 薪ストーブ 広葉樹等の樹木を割った薪を燃料にするもの。
- ペレットストーブ 樹木を加工した「ペレット」を燃料にするもの。

薪・ペレットストーブ設置にあたっての注意点

- 設置には本体+設置費用がかかる（薪で100万円、ペレットで70万円程度から）
- 既存の建物に設置する場合は煙突を取り付けるために壁に穴をあける（煙突が長くなるほどお金がかかる）
- 点火してから屋内が暖くなるまで2～3時間を要する
- 燃烧中は換気や燃料の補給などの管理が必要
- 薪は加工してから使用するまで2年間ほど乾燥させる必要がある（自作の場合）
- 1シーズン中に使用する薪の費用は十数万円
- 安くあげようと廃材を使用すれば、安定して入手できるのか？水分を含んでいれば煙が発生、針葉樹だと燃烧時間が短い、有害物質を含んでいる可能性あり
- 住宅密集地の場合、煙や臭いなどの苦情が入る場合があるので周囲の理解が必要
- 定期的に灰や煙突の清掃などメンテナンスが必要
- 焼却炉のようについでにゴミを燃やすことはできない
- 本体の寿命は10～20年ほど

⇒設置を検討している場合は、販売から施工、メンテナンスまで安心してまかせられる専門業者に相談しましょう。



やすらぎ荘に設置されている薪ストーブと薪のストック（乾燥中）